

# 8月の園だより

## 暑中お見舞い 申し上げます

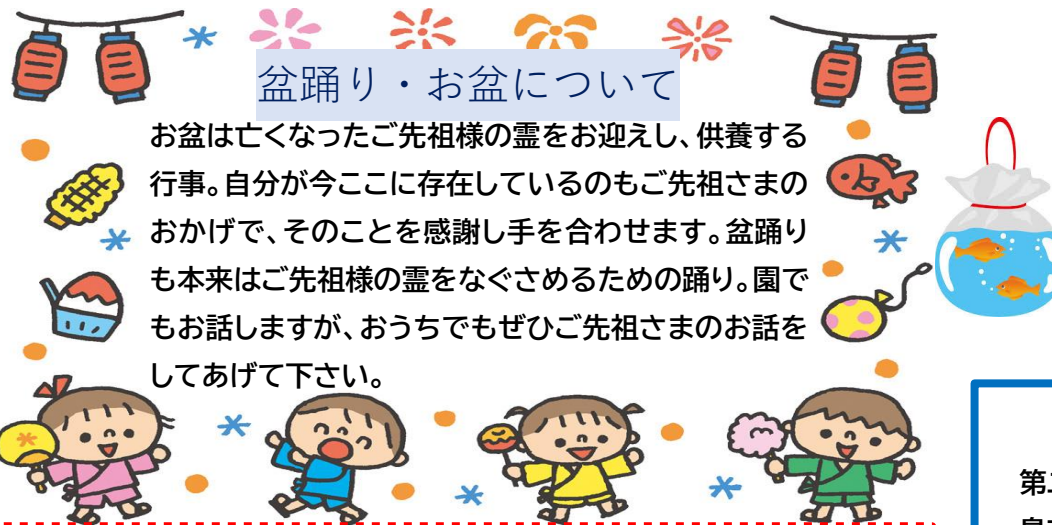
じりじりと肌を突き刺す強い日差しの季節となりました。毎日、熱中症に関するニュースを耳にしない日がないくらいに、日本各地で厳しい暑さが続いています。真夏の暑さをものともせず虫取りや砂遊び、遊具等で遊びに夢中の子どもたちの姿から、元気をいっぱいもらっています。8月はご家庭で旅行や帰省等いろいろな計画があると思います。この機会に親子で楽しい経験をたくさんしていきましょう。その際、熱中症や紫外線にも気をつけてね。

8月の中旬はお盆を迎えます。里帰りでお墓参りをしたり、一緒に掃除をしたりすることは忘れがたい思い出になるのでは？ご先祖様は、胡瓜の馬に乗って急いで戻ってきて、茄子の牛に乗ってゆっくりと帰って行くと言われていきます。どうぞ、亡き人のことを偲んでくださいませ。



## 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 安全点検 夏季保育	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11 山の日	12 振替休日	13 お盆休み	14	15	16	17 園内研修
18	19 2学期始業式	20 教育費納入日 英会話教室 リトミック	21 身体測定	22	23 体操教室	24
25	26 ひまわり組 個人面談	27 英会話教室	28	29	30 防災教室 避難訓練あり こども引渡訓 練	31
◎ 8/17(土)は園内研修の為、休園(預りもありません)します。 ◎ 8/14(月)~15日(火)は8:00~16:00までの預りです。						



**今年 は・・・**

熱中症の疑いで診察を受けた結果、「新型コロナ」の陽性が判明する患者が増えているといえます。新しい変異株(KP.3)の流行に加えて、今の時期は暑さで弱体の免疫力が下がっていることも影響しているようです。症状として、季節柄、喉の痛みから始めて、倦怠感、頭痛、咳。新型コロナウイルスと熱中症は初期症状がほとんど同じなので、一般の方は見分けるのが難しく、熱中症を疑って検査したら「新型コロナウイルス」、さらに「手足口病」にもかかっていたというケースも。(子どもと接する職業)

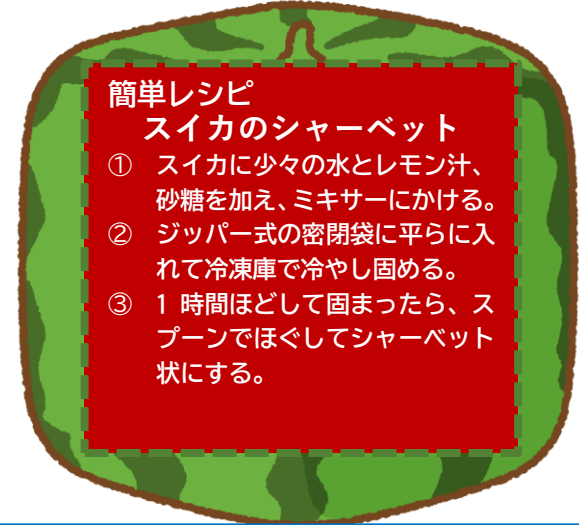
小さいお子さんたちは「手足口病」、大人と高齢者は「コロナ」が流行っている状況です。熱中症、コロナ、手足口病って3つとも「のどの痛み」から発症が始まる状況なので、自己診断せず医療機関で診てもらいましょう。



## 虫刺され 早めの対処がポイント

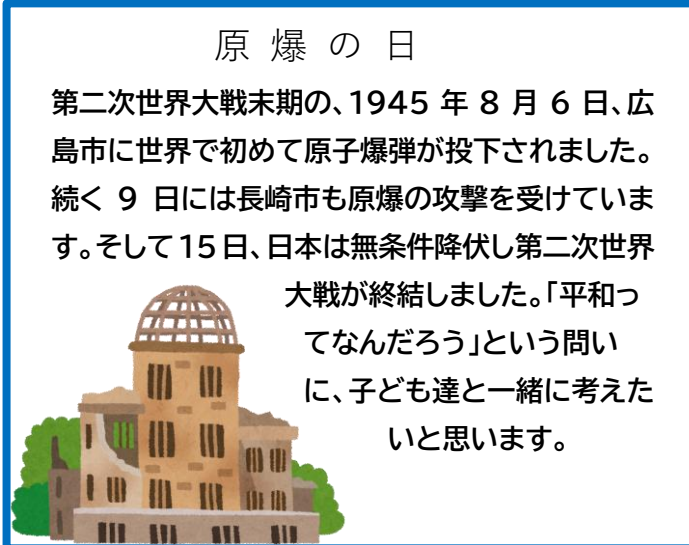
暑い季節になり、肌の露出が増えるこの時期、虫刺されはなるべく避けたいものです。虫刺されの症状を悪化させないために早めの対処がポイントです。

- ① 刺された患部を出来るだけ早くきれいな水で洗い流し、消毒して清潔にする
- ② 患部を冷やすことで炎症を抑え、かゆみや痛み、腫れなどの症状を和らげる。患部を掻き壊さないようにすることで「とびひ」なども防ぐ。
- ③ 半部を清潔にした後は直ぐに薬を塗布する。改善が見られない場合は、皮膚科へ。



**簡単レシピ**  
**スイカのシャーベット**

- ① スイカに少々水とレモン汁、砂糖を加え、ミキサーにかける。
- ② ジッパー式の密閉袋に平らに入れて冷凍庫で冷やし固める。
- ③ 1時間ほどして固まったら、スプーンでほぐしてシャーベット状にする。



**原爆の日**

第二次世界大戦末期の、1945年8月6日、広島市に世界で初めて原子爆弾が投下されました。続く9日には長崎市も原爆の攻撃を受けています。そして15日、日本は無条件降伏し第二次世界大戦が終結しました。「平和ってなんだろう」という問いに、子ども達と一緒に考えたいと思います。